

説明・同意書

ペチロルファン注射液を用いた陣痛緩和法

ペチロルファン注射液はペチジン塩酸塩 50 mg（麻薬系鎮痛剤）とレバロルファン酒石酸塩 0.625 mg（麻薬拮抗薬）を混合した注射液です。無痛分娩の適用があり、分娩時の陣痛緩和に使用できます。1回1本を皮下に投与します。効果が不十分であれば30分後に再度1本使用できます。追加の使用としては4時間以上の間隔で1日のうちに最大3回（1回1本）まで使用できます。レバロルファン酒石酸塩を混合することにより、ペチジン塩酸塩による呼吸抑制の発生を緩和します。効果には個人差がありますが、痛みがなくなることはほとんどなく、陣痛を緩和する程度です。

副作用として・ショック・アナフィラキシー、呼吸抑制（母体・新生児）、せん妄・錯乱、などがありますので使用中は定期的に血圧、脈拍、酸素飽和度、呼吸数を測定します。また、投与3時間後まで分娩監視装置の連続的装着を行います。投与3時間以内に分娩となった場合、新生児は3時間程度保育器で観察します。費用は健康保険適用外で自費となりますので、初回1本投与で30000円、1回1本追加使用するごとに5000円が加算されます。

イーリスウィメンズクリニック院長

上記説明文を読み、目的、効果、副作用、費用について理解し、ペチロルファン注射液の使用を希望します。

氏名（署名）

（西暦） 年 月 日

配偶者・パートナー氏名（署名）

（西暦） 年 月 日